



カワラヒワ

# 広報 **えびな**

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (046) 231・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

\*この広報は再生紙を使用しています。

## 21世紀えびなの教育理念

# ひびきあう教育の実現へ

21世紀を迎えようとしている今、学校教育においては、社会の変化に対応した教育の確立と、不登校やいじめなど子どもの心の問題等の様々な教育課題への有効で速やかな対応が求められています。国が提唱している平成14年度からの完全学校週5日制実施にともない、ゆとりの中で「生きる力」をはぐくむ教育を目指して、授業内容や授業時間の削減、総合的な学習の時間の導入などを含んだ新学習指導要領への移行が今年度よりスタートしました。市教育委員会では、こうした動きを背景に、教育改革について検討を重ねてきました。今回は、市教育委員会が目指す新たな教育理念についてお知らせします。

## 教職員の意識改革から着手

市教育委員会は、教育改革は教師の意識改革であるという考えに立ち、全教職員に対し「教育改革資料」を去年から2回配布して、主旨の徹底と市が目指す教育の姿を知ってもらうことから始めました。そのうえで、これからの学校教育が目指すものとして、国が提唱する「生きる力をはぐくむ」ことを明確にし、その上で21世紀の市の学校教育理念を「ひびきあう教育」と定め、実施に向けて動き出しました。



杉久保小野外授業

杉久保小では、校庭に隣接する「子どもの森」を使った授業も行われ、児童たちは夏の日差しを浴びながら学び、元気に先生に質問も…  
—— 野外で行う授業にはいつも新しい発見があります

## 心の豊かさを備えた子供に

この数年で子どもたちと人や自然との関係に変化が生じ、子どもに大きな影響をもたらしています。具体的には、自分からすすんで人とかかわらない、集団の中で自分を生かすしれない、自己決定をしながらないといった状況が多く見られます。こうした子どもたちが心をはぐくみ、心の豊かさを備えた人として育つためには、子どもたち自身が、さまざまな出会いを通して、かわ



あそびの中で学ぶことも…

### 1. わかる授業、楽しい授業

教育内容の厳選と基礎・基本を大切にしたりわかりやすい授業の実践に努めます。

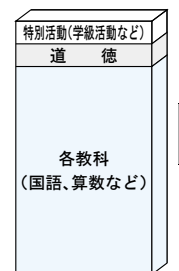
### 2. 自ら学び、自ら考える力を育成する

体験的な学習や問題解決的な学習を取り入れ、自分で考え、自分の言葉で表現できる力を身につけます。  
○スピーチ・討論・ディベート  
○自ら調べ、まとめ、発表する学習  
○ものづくりや生産活動といった多様な学習形態を取り入れます

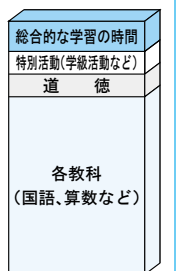
### 3. 総合的な学習の時間の開設

- ① 自ら学び、自ら考える力の育成
- ② 学び方や調べ方を身に付ける
- ③ 各教科の学習で得た個々の知識を結びつけ、総合的に働かせる事ができるようにする。
- ◎ 「総合的な学習の時間」の時間数は…  
小学校では3年生以上から週当たり3時間程度、中学校では週当たり2~4時間程度、配当されます。

現行のカリキュラム



新しいカリキュラム



## 実現に向けた取り組み

各学校では、今までも校内研究などを通じ実践的な取り組みを行ってきました。また、教育委員会は、より一層の研究の充実のために、今年度から「実践的校内研修支援事業」を計画し、各学校のテーマにそった支援を行います。  
さらに、昨年度よりスタートした「特色ある学校づくり」の研究委託校を小学校4校、中学校1校増やして計7校とし、野外での授業やスピーチ、討論などをはじめ、実践的な取り組みを行うことを予定しています。今後は、こうした日常的な実践を通して目指すえびなの教育の在り方を探っていきます。

### ひびきあう教育の4視点

- 1. 子どもと大人がひびきあう  
子どもと子どもの遊び  
子どもと大人のふれあい  
大人と大人の協力
- 2. 子どもと教師がひびきあう  
感性をはぐくむための環境づくり  
学習の場で参画・感動・納得できる学習環境づくり
- 3. 学校・家庭・地域社会がひびきあう  
学校を開く  
家庭と協働  
地域社会と共生・協働
- 4. 郷土とひびきあう  
「わがまち海老名」へのかかわりの場づくり

問い合わせ

指導室(内666)